

【実践発表1】

# 「市民活動団体としての交通安全教育」



交通安全NPO OSCN (尾張旭 セーフティー サイクリスツ ネットワーク)

代表	片山 昇
理事／顧問	若杉 たかし
事務局長	片山 明子



本日のパワーポイントと、お手元の資料は  
一部、異なります。  
ご了承ください。

※ 本日のPPのPDFは、OSCNのWebで閲覧可能です(2/1~)



# 発表の流れ

- ① **oScN**とは 代表 片山 昇（教育コンサルタント・愛知県自転車安全教育指導員・塾経営）  
**成り立ち・市民活動・協働・指導技術の研究**
  
- ② 「じてんしゃスクール」 事務局長 片山 明子（書道塾講師）  
**自転車の特性を知る体験・親子で体験**
  
- ③ **尾張旭市と市民活動** 顧問/理事 若杉 たかし（尾張旭市市議会議員）  
**「健康都市 尾張旭」・自転車環境の改善への思い**
  
- ④ **新たな取り組み** 代表 片山 昇  
**CD「oScNじてんしゃスクール放送局」**  
**公教育現場での出前授業「矢橋式交通マナー授業」**



# 自転車好きな仲間から始まった

## • なぜ開始することになったの？

サイクリストよ マナーを守れ！

自転車が歩行者に衝突！

自転車が原付バイクに衝突！

## • 地域での交通教育に発展

地域の大人がお手本になろう！

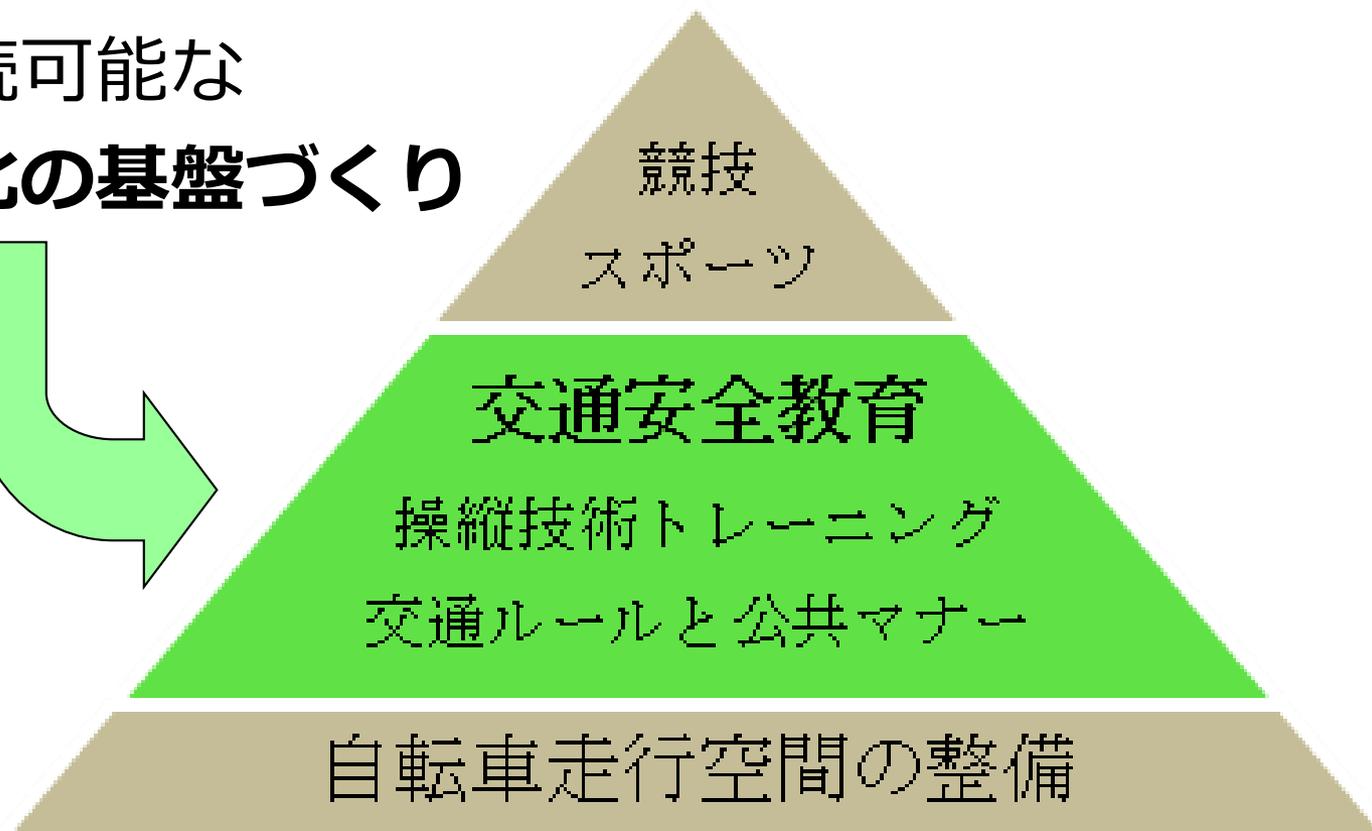
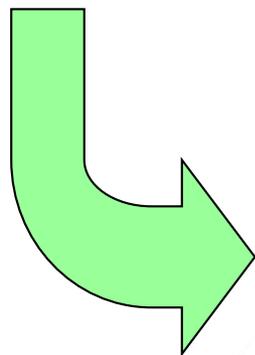
## • 自転車教育の拡大の必要性

様々な人に伝えよう！

# oScn が目指すもの

人にやさしく  
持続可能な

**自転車文化の基盤づくり**



子どもも、大人も、みんなで体験！交通安全について考える学び合いの場  
スタッフは、ボランティアスタッフ・理事・顧問・関係者含め、約30名で活動  
2012年4月、ウィーラーズスクールジャパン(京都府)の協力を受け、交通教育活動をスタート。





# 市民活動とは？

- ボランティア (Volunteer) 市民が、行政の手の届きにくい部分を自ら進んで他人や社会に貢献 (厚生労働省)
- NPO = Non Profit Organization (非営利組織)
- NPOには、**法人と任意団体**がある
- 日本のNPOの広がり

**阪神淡路大震災1995年 ⇒ 必要性が広く社会に認知される**

- NPO数 全国 約8万8,000 愛知県 約2,000 ※ 任意団体含む

交通教育NPO OSCNは



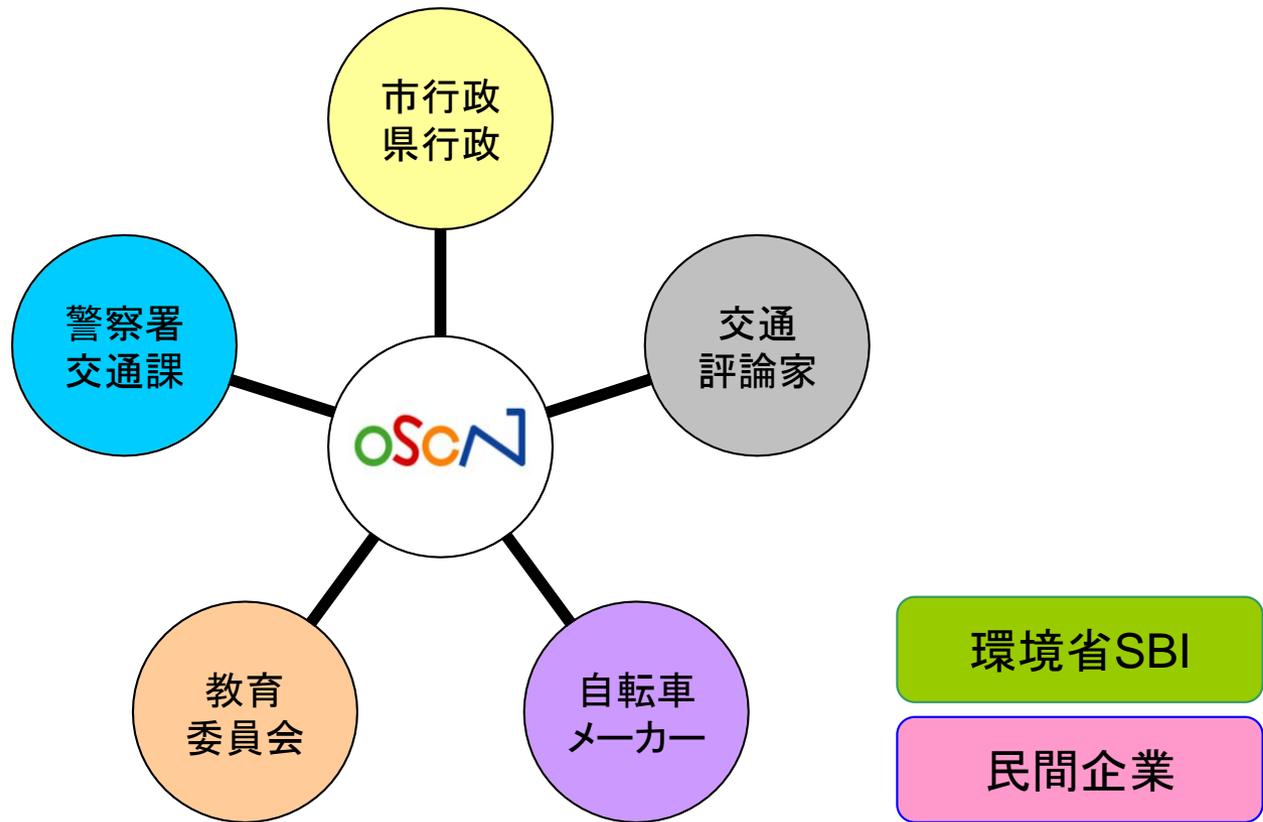
- 尾張旭市の市民活動団体
- 愛知県登録のNPO任意団体
- 活動資金は、助成金・講師料など
- 事務局が中心となり運営



OSCN  
キーワード

- ① 幅広い年齢層の方々が楽しんで取組める  
自転車による交通安全・公共マナー教育
- ② 自然環境学習を兼ねた  
自転車利用の啓発推進（自然観察サイクリング）
- ③ 地域の組織や企業・有識者との連携・協力により  
市民団体の限界を超えた多様な事業を実現

# 連携



各専門機関と協力し、国の機関や民間企業からの協力を得て  
専門性を高め、市民への幅広い交通安全啓発をおこなう。

# 「協働のきっかけ」

- 相互に交通教育に関するアイデアの提案
- 安全に自転車を楽しめる空間の開拓
- 周辺の警察署から依頼
- 多忙な学校教育現場からの支援要請

# じてんしゃスクール

開催日：日曜日

対象：親子/子ども/大人

交通ルール啓発と操作技術向上



## 【協働機関】

守山警察署  
尾張旭市役所  
教育委員会  
学校  
民間企業  
自転車メーカー  
元プロ選手  
交通少年団  
市民活動団体  
交通安全協会

3年間総参加人数  
約1,500人  
大人600 ・子ども900

# のりかたスクール

開催日：土曜・日曜

対象：児童の親子

交通ルール啓発と補助輪外し



## 【協働機関】

尾張旭市役所  
民間企業  
自転車メーカー  
元プロ選手

1年間総参加人数  
80人  
大人50 ・子ども30

# 学校等での交通マナー教室

開催日：平日（授業内）・土曜日

対象：児童／生徒

交通マナーやルール啓発 と  
操作技術の向上



## 【協働機関】

学校

PTA

尾張旭市役所

守山警察署

自転車メーカー

元プロ選手

1年間総参加人数

約700人

大人100 ・子ども600

# じてんしゃスクール放送局

開催日：平日

学校等でのCDによる放送  
交通ルールと公共マナーの話



## 【協働機関】

愛知県

尾張旭市役所

小中学校・高校

ラジオ放送局

交通評論家

警察署

元プロ選手

現役プロ選手

県／市教育委員会

環境省SBI

音楽事務所

総参加人数

約9,000人

小学校9校

中学校3校

高等学校1校

# セーフティー！サイクリング

開催日：日曜日

対象：親子/大人

交通ルール啓発と自然環境理解



## 【協働機関】

愛知県森林公園

尾張旭市役所

瀬戸市役所

県／市教育委員会

民間企業

自転車メーカー

元プロ選手

市民活動団体

守山警察署

交通安全協会

環境省SBI

3年間総参加人数

300人

大人170・子ども130

# キープレフト！アクション

開催日：日曜日

対象：大人（高校生以上）

シンポジウムと啓発模範走行



## 【協働機関】

守山警察署  
交通評論家  
元プロ選手  
自転車メーカー  
尾張旭市役所  
瀬戸市役所  
市教育委員会  
民間企業  
市民活動団体  
ラジオ放送局  
環境省SBI

総参加人数  
約730人  
大人630・子ども100

# 交通安全子ども自転車愛知県大会 地区代表小学生の指導（守山警察署より依頼）

指導開催日：平日放課後・休日  
対象：対象小学校の生徒・保護者・教員  
実技種目と学科種目の指導



## 【協働機関】

守山警察署  
小学校  
元プロ選手  
尾張旭市役所  
市教育委員会  
民間企業

総参加人数(2回)  
58人  
大人50・子ども8

# 指導技術の研究 と 教具開発



安全な乗り方とは？  
どのように伝えるか？



# 指導スタッフ 養成

(PTAのスタッフ・学校教員に対する事前講習)



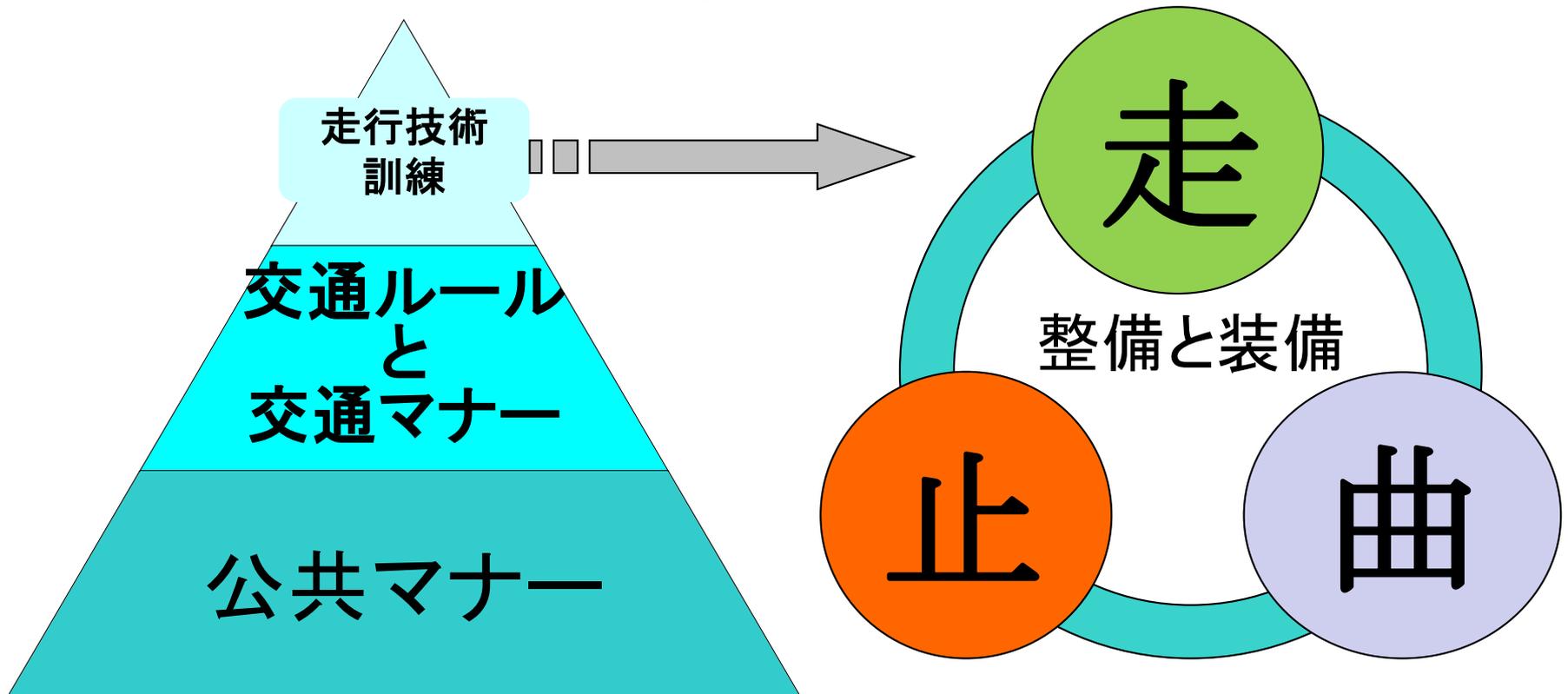
安全確認の仕方？  
声かけのポイントは？





# じてんしゃスクール

交通安全・公共マナー教育と自転車による走行技術向上  
( 関心の向上 )



# 自転車の紙芝居



警察署  
交通講話

# 装備と整備



なぜ  
必要なの？



まっすぐ走る・止まる

一本橋



自転車で  
体験！

スラローム  
(曲がる)

セーフティー！サーキット



バランス シーソー

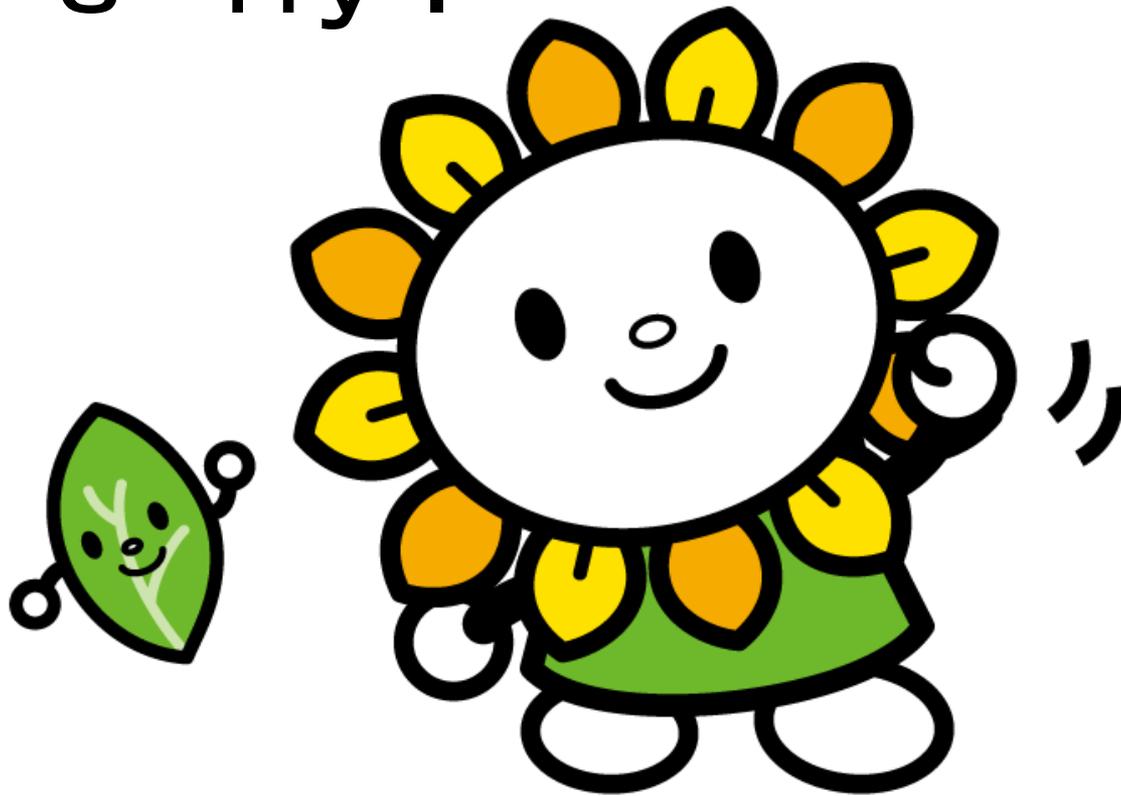


**保護者も体験！**

# じてんしゃスクール準備体操

(交通教育の場での準備体操の意味を考える⇒  
ルールと実技⇒ 頭と体を連携させる)

- Let's Try!



# じてんしゃスクールの特徴 1

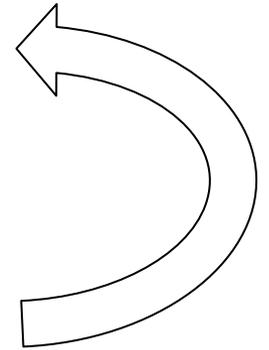


## 親子で体験

子どもも大人も自転車で

きっかけ

- ① 「楽しそう。私も体験してみたい。」という大人の声
- ② 保護者に交通教育への関心を持ってもらうため



## 楽しめる工夫

子どもが楽しいスクール＝大人も楽しい

時間配分 全2時間

短時間(5分程度)

- ・あいさつ
- ・準備体操
- ・紙芝居
- ・警察官講話

テクニックの組み合わせやコースレイアウト

- ・参加者（自転車）の動線
- ・少し難しいがチャレンジしたくなるわくわく感
- ・飽きない展開  
まっすぐ走る・止まる・スラローム・一本橋  
シーソー・一時停止・セーフティーサーキット

自転車にのること以外でも啓発

- ・自転車屋さんによる装備・整備の実演
- ・市役所担当者による反射材体験
- ・ヤマト運輸によるこども交通安全教室
- ・一般車を使った死角体験



# コース図

- ・参加者(自転車)の動線
- ・テクニックの組み合わせ
- ・コースレイアウト
- ・パトカー位置  
(見通しの悪い交差)
- ・市役所カー位置  
(反射材体験暗室)
- ・受付
- ・駐車場
- ・のぼり、掲示物

【 OSCNEでんしキスクール 当日スタッフ打合せシート 】  
 第 1 回 2015 年 4 / 19 (日)  
 < 実施の流れ >

①受付 (30分) 9:30~	⑥真っすぐ走る・しっかり止まる ロングラン (15分) 10:30~
②開会式・体操 (5分) 10:00~	⑦スクローム (10分) 10:45~
③警察官講話 (5分) 10:05~	⑧休憩 (5分) 10:55~
④紙芝居・左右確認動作 (10分) 10:10~	⑨夜・朝入替 (50分) 11:00~
<自分の自転車へ移動>	A: 反射材体験とスクローム練習 B: セーフティータイムアタック
⑤ブレーキ握り方・左足つき確認 (10分) 10:20~	⑩閉会式・集合写真 (10分) 11:50~

※タイムアタックは片付け無い  
全終了予定: 12:30分

備考:  
 ⑨夜・朝入替について  
 (各班AとBを25分ずつ)

	1番目	2番目
青班	A	B
黄班	B	A

※Aは反射材体験が終了後スクロームエリアで練習  
 ※Bアタックは以下の順で  
 1: 子どものアタック  
 2: 親のアタック  
 3: 子どものアタック

※ 用件可成定  
 エビの川前アタックにスクローム  
 へ参加

※ 参加者・関係者玄関入口

※ 新年夜、第1回日の市民プールでのスクールです！参加者の皆さんの安全に十分配慮した上で、楽しく開催して参ります！よろしくお願ひ致します。

竹村 南

# じてんしゃスクールの特徴 2

## 保護者に交通教育への関心を持ってもらうための工夫

市内全小学校へ募集チラシ配布(教育委員会後援)  
対象 : 9校 約5,000人の児童とその保護者  
募集 : 20組程度



### 申込

この時点から  
保護者の関心が向上

- ・自転車の操作や交通ルールに関する疑問や不安を意識
- ・父親の参加数が増加

### 体験

子どもたちを大人全員で見守る  
＜積極的な声かけ＞

OSCNスタッフ 保護者  
市役所担当者 警察官

子ども 「次は、上手にかっこよく、クリアするぞ！」  
保護者 「スラロームって結構、難しいなあ。」

保護者 「あっ、一時停止するの忘れちゃった！」  
子ども 「ぼくの方が、お父さんより上手だよ。」

### 共通体験の持ち帰り

2時間のスクール  
↓  
家庭での交通教育  
のきっかけ

↓  
持続性

# 募集チラシ <参加できない人にも紙面で啓発>

データをグラフにして添付

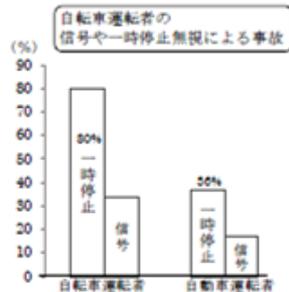
お父さん・お母さん・保護者の方へ

OSCN じてんしゃスクール  
代表 片山 昇

ごあんない

## ◇ 最近の自転車事故の傾向 (公財 交通事故総合分析センター資料より)

自転車運転者の事故の80%が、一時停止箇所での事故となっています。中でも、運転免許を持たない小学生・中学生・高校生の割合が、高い傾向です。これは自動車運転者と異なり一時停止標識や交通ルールへの理解が不十分なことも一因にあるようです。スクールでは、「標識」や「見通しの悪い場所での確認方法」など、自転車に乗り楽しみながら、学べます。



## ◇ 「のりかたスクール」開講のお知らせ

「補助輪を外す練習方法を教えて!」という声にお応えして、昨年度より「のりかたスクール」を開講致しました。「のりかたスクール」ご希望の方は事務局までお問合わせ下さい。

## ◇ 4月19日(日)の次は、6月7日(日)

6/7(日)の「みんなで体験! じてんしゃスクール」についてはお子さんのみでの参加も可能です。詳細は、後日お知らせいたします。



OSCN <http://www.oscn-school.org/>

OSCN 親子で体験!

## じてんしゃスクール



交通ルールと  
テクニックを学ぼう!



4月19日 (Sun)  
9:30~12:00

### ☆ スクール内容 ☆

- ① 交通安全紙芝居とお話 (ルール・マナー・ヘルメットの大切さ)
- ② 走行の基本テクニックのトレーニング (スラローム・一本橋など)
- ③ 挑戦! 交通安全サーキット

### ☆ メイン講師 ☆

OSCN じてんしゃスクール指導員・守山署交通課警員・尾張旭市役所市民活動課



・日時 **4月19日(日)** 予備日: 5月10日(日)

受付 9時30分 スクール 10時 ~ 12時

- ※ 前日判断の上、天候等により順延の際はご連絡します。
- ※ 前日の正午に、ホームページ上で、開催の可否を掲載。

- ・場所 尾張旭市民プール駐車場 (車での来場可能) ※ 東側入場口よりお入りください。
- ・対象 小中学生 と その保護者 (子どものみの参加はできません)・大人のみも可
- ・定員 20組 (先着順)

- ・持ち物 自転車・ヘルメット・グローブ (軍手)・くつ (サンダル不可)・飲み物  
※ 保護者の方も、持ち物は同じです。  
※ 自転車・ヘルメットは無料レンタルも可能です。  
※ 数に限りがありますので、早めにご連絡下さい。

参加者 データ

人数	単位	地域	リピーター	男女	子 学校/所属	学年・父母
1				女	幼稚園	年長
2	1	瀬戸市		男	幼稚園	父
3				男	幼稚園	年中
4	2	尾張旭市		男	幼稚園	父
5				男	旭	1
6	3	尾張旭市		男	旭	父
7				男	旭	1
8	4	尾張旭市		男	旭	父
9				女	旭	3
10	5	尾張旭市		男	東中	中1
11				女	東中	母
12				女	旭	1
13	6	尾張旭市		男	旭	4
14				女	旭	母
15				男	幼稚園	年長
16	7	尾張旭市	R	男	旭	3
17				男	旭	父
18				女	旭丘	1
19	8	尾張旭市		女	旭丘	母
20				男	三郷	2
21	9	尾張旭市	R	男	三郷	父
22				女	三郷	2
23	10	尾張旭市		男	三郷	父
24				男	城山	2
25	11	尾張旭市		女	城山	母
26				女	城山	1
27	12	尾張旭市		女	城山	2
28				女	城山	母
29				男	幼稚園	年長
30				女	城山	3
31	13	尾張旭市	R	男	城山	父
32				女	城山	母
33				男	瑞鳳	3
34	14	尾張旭市		男	瑞鳳	父
35				女	東栄	1
36	15	尾張旭市		男	東栄	父
37				男	東栄	1
38	16	尾張旭市		女	東栄	母
39				男	東栄	3
40	17	尾張旭市	R	男	東栄	父
41				男	白鳳	1
42	18	尾張旭市		女	白鳳	母
43				女	本地原	2
44	19	尾張旭市	R	男	本地原	父
45				男	本地原	1
46	20	尾張旭市		女	本地原	母
47	21	名古屋		女	NHK	取材

詳細

参加者合計
21 組 (リピーター 5組)
47名 (大人 22 ・ 子ども 25)

保護者	人数
父	12
母	9

属性	人数	男	女
幼稚園(年中・年長)	4	3	1
小学校	20	10	10
中学校	1	1	0
大人	22	12	10

地域	人数
尾張旭市	44
瀬戸市	2
名古屋	1

学校	人数
幼稚園	4
尾張旭・旭小	6
尾張旭・旭丘小	1
尾張旭・三郷小	2
尾張旭・城山小	4
尾張旭・瑞鳳小	1
尾張旭・東栄小	3
尾張旭・白鳳小	1
尾張旭・本地原小	2
尾張旭・東中	1

学年	人数
幼稚園	4
1年	9
2年	5
3年	5
4年	1
中1	1

※ 幼稚園～小2が、全体の 70%

※ 8名がペダル無し状態で参加予定者。レンタル自転車については、事前にペダルを外しておきます。持込車輛で外す必要性が生じた場合には、受付時作業をお願いします。

※ NHK取材については、体験取材のみで TVカメラは入りません。

# 申込状況データ

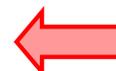
< 留意点が明確化 >



保護者男女数



学年別人数



ペダル無し

# じてんしゃスクールの特徴 3

## 現場には、どんなスタッフがいるの？

自転車好きのなかま  
他の市民活動団体のなかま  
参加者親子がスタッフに  
市役所担当者 ・ 警察署交通課

## なぜ、ボランティアスタッフが定着するの？

### 参加しやすさと参加意欲

- ・ 事務局（2名）が中心となり運営
- ・ スクール日時：日曜日午前中
- ・ 情報の共有：当日スケジュール  
コース図・申込状況データ



### それぞれの専門性を生かした役割分担

- |           |   |              |
|-----------|---|--------------|
| 自転車制作者    | ➡ | 自転車の装備・整備の実演 |
| 自転車競技経験者  | ➡ | 技術・伝え方の研究    |
| 市議会議員     | ➡ | 行政との連携       |
| 元ミュージシャン  | ➡ | 会場のBGM       |
| 撮影に慣れている人 | ➡ | 記録写真         |
| 小学校の教員    | ➡ | 準備体操         |

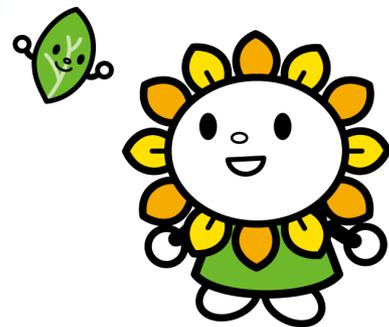
参加者の笑顔に触れ、  
社会の一員としての充実感。  
スタッフ自身の交通教育への関心も向上。

何度もスタッフとして参加  
各自が創意工夫を重ねる  
スクールの流れ、内容が充実





# 尾張旭市 (愛知県)





# 尾張旭市（愛知県）

- ① 人口 約 8万3千人・約 3万5千世帯
- ② 位置 愛知県の北西部 ・ 東西南北約6km
- ③ 特徴 名古屋市・瀬戸市・長久手市に隣接  
豊かな自然と質の高い住環境が調和  
キャッチフレーズ「健康都市 尾張旭」  
イメージキャラクター「あさびー」
- ④ ホームページ [www.city.owariasahi.lg.jp](http://www.city.owariasahi.lg.jp)



尾張旭市制45周年

# 尾張旭市



# 市民活動だからできること



一時停止の場所での  
安全確認の様子



模範走行 <右・左・右・後ろ> 若杉たかし

2015年11月29日 じてんしゃスクールの様子

# 新たな取り組み

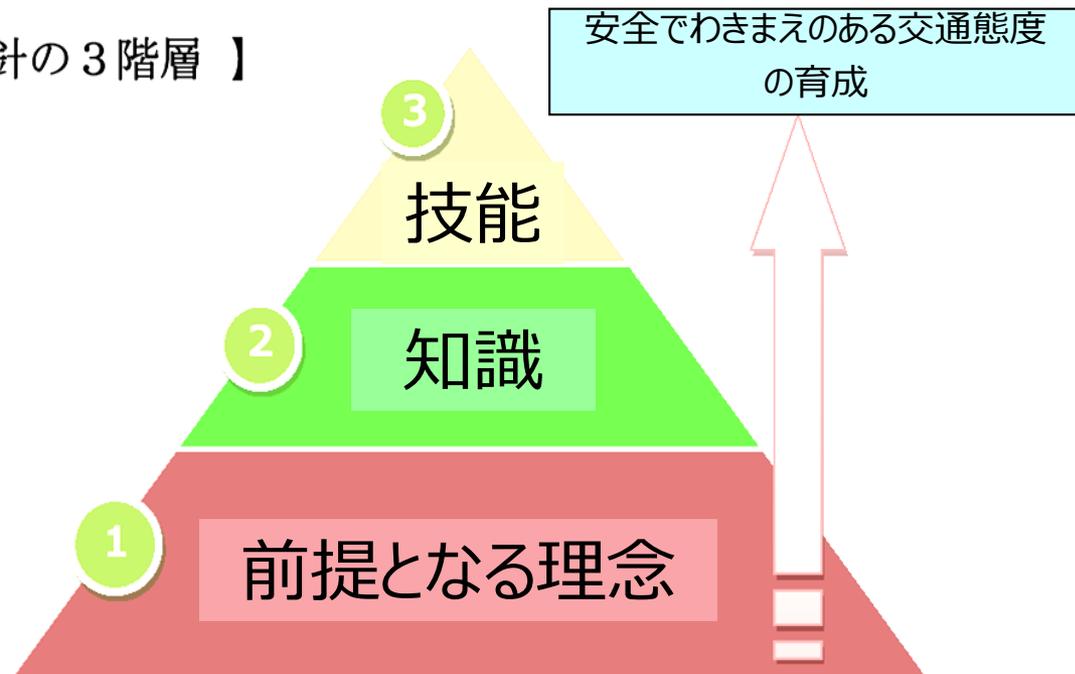
- ① CD「oScNじてんしゃスクール放送局」作成・学校に寄贈  
愛知県との協働（愛知県地域連携交通安全モデル事業）
- ② 公立小中学校における3段階の出前授業（対象：小4以上）  
「矢橋方式交通マナー授業」 矢橋昇事務所との協働

【教育方針の3階層】

操縦技術練習

知識の習得  
・交通ルール  
・交通マナー

交通教育の前提  
・公共マナー  
・客観的視野の育成





# 参加者・スタッフへのアンケートデータ

( じてんしゃスクール放送局 ・ キープレフトアクション ・ セーフティー！サイクリング アンケートより)

対象： 大人 325名 (学校教員・保護者・一般・ボランティアスタッフ)

< スクールで参考になった点 >

- 1位 自転車の整備ポイント
- 2位 ヘルメットの大切さ(意義・装着法)
- 3位 交通ルール(左側通行・一時停止)**
- 4位 効率的なペダルのこぎ方

自転車の交通ルールやマナーについて

認識  
していた  
22%

初めて  
知った  
78%

忘れていた  
を含む

- 教える立場の大人も、自信が無い**自転車の交通ルール**
- 大人への再教育の必要性を望む声
- 楽しみながら学ぶ場の提供や工夫が必要(モチベーションを高める)



## 3年間の教育活動から わかったこと

- ネットワーク作りの大切さ
- 地域社会で交通教育への関心を高める必要性
- 大人も楽しく、この活動に参加したくなるような工夫



## 市民活動団体としての 課題

- 地域の公教育に交通教育を根付かせる必要性
- 活動のための資金確保
- 公教育の支援機関・第三機関としての将来像

平成27年度 愛知県地域連携 交通安全モデル事業  
自転車の安全利用啓発CD(音声のみ)



# oScN じてんしゃスクール放送局



尾張旭市内の小中高校に謹呈

【 三部構成 】

交通安全ゲストトーク

公共マナー講座

自転車安全クイズ

OScN  
じてんしゃスクール  
ほうそうきょく  
放送局  
交通ルールと公共マナー  
自転車の安全利用啓発CD 全4巻

第1巻 じてんしゃもとまって  
安全確認  
～安全確認～  
特別講師：守山警察署のお巡りさん  
水町優一さん

第2巻 いのちを守る  
ヘルメット  
～ヘルメット～  
特別講師：元MTBレースの世界チャンピオン  
前原康弘さん

第3巻 じてんしゃは車のなかま  
左側通行  
～左側通行～  
特別講師：愛知県自転車安全教育指導員  
片山潤さん

第4巻 迷惑をかけないために  
運転に集中  
～運転に集中～  
特別講師：交通評論家 矢嶋昇さん

じてんしゃ くるま  
自転車は車のなかま!  
左側通行

事業協力者：愛知県 事業委託者：交通安全NPO OScN  
地域連携行政 尾張旭市 市民活動課 交通安全部  
協力：守山警察署・(株)尾張東部放送ラジオサンキューFM84.5・愛三工業 AISAN Racing Team  
後援：愛知県教育委員会・尾張旭市・尾張旭市教育委員会・環境省中部地方環境事務所  
パーソナリティ：高橋智子 演奏：レフォルターオーケストラ デザイン：寺尾正樹  
平成27年度 愛知県地域連携交通安全モデル事業 事業主体：OScN

CDを  
お聞きください  
( 第2巻 )



このCDに  
関心のある方は  
お声掛けください

平成27年度  
愛知県地域連携  
交通安全モデル事業

## ① 協働機関

尾張旭市（市民活動課 交通防犯係）

愛知県（県民生活部地域安全課・振興部交通対策課）

愛知県警（守山警察署・西警察署）

公共・交通マナー育成塾 矢橋昇事務所 他

## ② 後援機関

尾張旭市・尾張旭市教育委員会・愛知県教育委員会

環境省中部地方環境事務所(SBI)

## ③ 平成27年度 助成金

公益信託 愛・地球博開催地域社会貢献活動基金（通称:あいちモリコロ基金）

尾張旭市 市民活動促進助成金

## ④ ホームページ [www.oscn-school.org](http://www.oscn-school.org)

※ 本日のPPのPDFは、OSCNのWebで閲覧可能(2/1~)



# じてんしゃスクール

人と人をつなぎ  
交通教育ネットワークを  
地域社会に

